

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス ばるひよし (児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和6年 10月 1日		～ 令和6年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	令和6年 10月 1日		～ 令和6年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 11月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者の方に今日の教室でのお話が伝えることができている。子どもたちだけでなく、保護者の方とも話をしっかりとすることで信頼関係が作りやすいことが強みだと思っています	会うことで、子どもたち、保護者の方の表情を見ることができ、困りごとや相談がすぐに見えるよう伝える時に、教室の姿だけではなく、園での話を聞くようにしています	保護者の方に職員と相談する時間を作ることがもっと気軽にできるよう、相談や子育てサポートなどを知らせていきたいです
2	絵本を題材に楽しみながらイメージの世界を豊かに広げたいけるよう色々な形で取り組んでいます	子どもたち一人一人が楽しめるよう、教室に合わせた課題づくりをしています	絵本だけではなく、季節や日本の行事に合わせた活動を職員全員で意見を出し合い取り組んでいます
3			

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎がなく、保護者の方がお迎えをお願いします	職員の人員や車の手配が難しい	保護者の方とお会いすることで、今日の様子を伝えることができている。保護者の方の困りごとや相談がすぐに見えるようにしています
2	教室を分けることができず、クールダウンの部屋を作ることができません	建物の関係上仕方ない部分があります。	気持ちが落ち着かないお子様には職員が一人つき、パーテーションでしきり、他の物が刺激にならないようにしています
3			